

Jアラートへの緊急対応 子どもの安全を守るための「家庭」「学校」等の役割と判断について

1. Jアラートが発信された場合は、それぞれの子どもたちもしくはそばにいる大人が判断して安全を確保することが必要です。短時間で危険にさらされるため、「家庭にいる時」「登下校時」「スクールバス乗車時」「登校後」の4つの場面で、それぞれの行動と役割を確認しておくことが必要です。5年前にも確認されているかと思いますが、改めて「家庭」「子どもたち自身」「ドライバー」「学校」の役割を確認したいと思います。

